

わたしのじまん

長岡市立日越小学校

三年

小池

美結

「ドーン！」

今年も大きな花火が夏の空に上がります。その下には、春、友だちと一緒に植えたいねがすくすく育つて白い花をさかせています。すずしい風がふいて、花火がよく見える田んぼのわきの道は、うちのとくとうせきです。わたしの町内では、毎年、春に子ども会のみんなが田植えをします。きらきら光る水の

中にはだしの足を入れると、どろがぐにゅとします。上のどろはあたたかいけど、下のどろはつめたくてても気持ちいいです。田んぼには、時どき落としかあなめたいに深いところがあつて足がずぶづぶともぐります。友だちが助けに来てくれるけど、みんなはまわつて足が抜けなくなります。転ぶとおしりがよじれます。みんながどろだらけになつて、わははとわらいます。おもしろいです。でも、家に帰ると、ママはいやな顔をします。きれいに

なるまで家に入れないので、みんなならんで
全身ホースの水であらいます。ホースの水は
つめたいです。

秋

秋になると、みんながいねかりをします。
かまでかると「ザクッ」と音がします。ふと
いいねも一気に切れて気持ちいいです。これ
たお米はみんなが食べます。大きい子はとん
じる、小さい子はおにぎりを作ります。わた
しは、何も入れない「しおにぎり」が一番す
きです。たきたてのごはんは、まっ白でつや

つやしています。あつあつのごはんをカツ
の途中でコロコロ転がすと丸くてかわいなお
にぎりができます。ちよっとしよっぱくて、
すごくおいしなおにぎりは、大人気でおぼん
いっぱいに作ってもあつという間になくなり
ます。わたしもいっぱい食べました。

お米を東京で働いているパパのところにお
く「たらっとうまい！」とよろこんで食べてく
れました。とってもうれしか、たです。みん
ながえがおになるお米はわたしのじまんです。